

長期目標・進捗管理項目

2025年1月

重点分野	重要であると考え理由	長期目標（10年後のありたい姿）	進捗管理項目	2024年の取り組み
フィデューシャリー・デューティの徹底	フィデューシャリー・デューティを徹底し、お客様の利益を最大化することは、資産運用業を営む当社にとって事業の根幹を成すものであり、社会的使命だと考えています。	プロダクトガバナンスが機能し、お客様の最善の利益に適った商品を提供し続けている状態	（定性）個々の商品特性に応じた品質管理手法の定期的な見直し	<ul style="list-style-type: none"> • ファンドのパフォーマンスチェックを継続的に実施 • 少額ファンドの繰上償還を推進するため、対象ファンドのリストを作成 • ESGファンドの検証やファンドコストの検証を実施
スチュワードシップ活動及び責任投資の推進	責任投資を推進し、投資先企業等の環境・社会・ガバナンスのESG要因を企業評価に織り込むことにより、投資先企業等の中長期的なリスクと機会を的確に捉えることができると考えています。また、スチュワードシップ活動を通じて、企業等の価値向上、持続的成長に寄与することにより、資産運用会社としての社会的責任を果たしたいと考えています。スチュワードシップ活動及び責任投資は受託者責任の一部であり、ファンドのパフォーマンス向上にも繋がるため、最終的にお客様の利益の維持・向上に寄与すると考えています。	当社独自の取り組みが広く認知されている状態	（定量）アナリスト活動における企業変革を後押しするエンゲージメントの実施率100%	<ul style="list-style-type: none"> • エンゲージメント対象165銘柄*中、160銘柄のマイルストーン管理を実施中（96%） * 企業調査チーム150銘柄・エンゲージメントチーム15銘柄（2025年1月時点） • エンゲージメントの取り組みについて金融庁に説明実施
資産形成に資するサービスクオリティの向上	投資家のすそ野の拡大に取り組み、ニーズに沿った商品を開発・提供することは、当社の持続的な成長のために必要であると考えています。また、運用クオリティを向上させることは、ステークホルダーからの信頼獲得のために重要であると考えています。	お客様のすそ野を広げ、投資を継続したいと思える魅力的な商品を提供している状態	（定量）アセット別残高加重シャープレシオが業界平均を上回る	<ul style="list-style-type: none"> • 7アセットクラス中5アセットクラスが、業界平均を上回る（2024年11月末時点）
事業領域の拡大	フィデューシャリー・デューティを前提として新たな事業領域を模索することは、お客様の安定的な資産形成にも繋がり、当社の持続的な成長のために必要であると考えています。	経営基盤が強化されている状態	（定性）関連事業における利益拡大	<ul style="list-style-type: none"> • 2019年9月に、当社と株式会社大和証券グループ本社、および米国 Global X Management Company Inc.との合併で、日本初のETF 専門の運用会社であるGlobal X Japanを設立 • 革新的なETFの提供を行い、運用資産残高は4,447億円突破（2024年12月末現在）

事業活動

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

長期目標・進捗管理項目

重点分野	重要であると考え理由	長期目標（10年後のありたい姿）	進捗管理項目	2024年の取り組み
ステークホルダーからの信頼獲得	ステークホルダーからの信頼を獲得することは、当社が持続可能な企業としてあり続けるための基盤であると考えています。	ステークホルダーと密接に連携できており、相互に対話が出来ている状態	（定性）ステークホルダーの理解向上に資する情報開示の充実	<ul style="list-style-type: none"> ESGファンドについてお客様により理解をいただけるよう、運用報告書にESGファンドの定義等の記載を拡充。また、ESGレポートやインパクトレポートの発行。 販売会社の営業員向けのマーケットの動向などのオンライン研修を多数実施
従業員のウェルビーイングの向上	当社の企業価値の源泉は人的資本であり、従業員のウェルビーイング向上なしには当社の持続的成長も実現できないと考えています。	当社で働くことを通じて、従業員がウェルビーイングを感じている状態	（定量）従業員満足度の80%以上維持	<ul style="list-style-type: none"> 従業員満足度90.7%（2024年度冬に実施した職場環境サーベイにおいて「大和証券グループで働くことに誇りを感じるか」という質問に対して①大いに感じる、②感じるの割合）
人権と多様性の尊重	当社のバリューチェーンにおけるステークホルダーの人権を尊重し、多様な人材を受け入れ活躍を推進することは、当社の持続的な成長のために重要であると考えています。	多様な人材が、他者と異なるバックグラウンドを強みとして発揮し、誰もがイキイキと活躍している状態	（定量）女性管理職比率30%以上	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職比率17.7%（2024年12月末時点）
コーポレート・ガバナンスの強化	健全で強固なガバナンス体制を維持・強化することは、ステークホルダーの信頼獲得にも繋がり、当社の企業価値向上と持続的な成長も実現できると考えています。	当社に最適なガバナンス体制が維持・構築されている状態	（定性）取締役会の実効性評価の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> 取締役会の実効性評価の継続実施について、他社事例の収集と比較検討を行い、制度設計を開始

事業基盤